

市町村名		竹富町				
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】						
事業名	干立地区防災機能改善事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第4章-2-(4)-イ 大規模災害等に備えた保健衛生、 医療提供体制の拡充・強化	
担当部課名	防災危機管理課	事業実施 年度	平成 29	～ 令和 1	年度 1	沖縄振興基本方針 該当箇所 Ⅲ-6
事業内容	西表島干立地区の金座山に津波避難施設を整備し、津波等の自然災害に対する防災力の向上を図る。					
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )					
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		～29年度	30年度	1年度		合計
	A. 予算現額	9,828	14,796	118,965		143,589
	B. 執行済額	9,828	14,796	118,965		143,589
	うち 交付金充当額	7,862	11,836	80,877		100,575
	執行率(%) (B/A)	100.0%	100.0%	100.0%	#DIV/0!	100.0%
執行状況の説明	執行率は100%で適正な予算規模だと考える。					
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況				
			29年度	30年度	R1年度	
	環境モニタリング調査業務実施 工事基本設計業務	目標	業務実施			
		実績	業務実施			
	避難路調査実施設計	目標		業務実施		
		実績		業務実施		
避難路整備工事 工事施工監理	目標			業務実施 工事完了		
	実績			業務実施 工事完了		
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況				
			29年度	30年度	R1年度	
	津波避難施設(避難路)の整備完了	目標	環境モニタリング調査、工事基本設計、測量調査	避難路調査実施設計	工事施工監理、避難路整備完了	
		実績	環境モニタリング調査、工事基本設計、測量調査	避難路調査実施設計	工事施工監理、避難路整備完了	
		目標				
		実績				
	目標					
	実績					

事業完了後の取り組み						
	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 □ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況				
		R2年度	R3年度	R4年度		
事業完了後の成果目標	整備した避難路を活用した避難訓練(2回以上/年)を実施する。	目標	2回	2回	2回	
		実績	未実施	1回	1回	
	避難訓練参加者にアンケート等の調査を実施し、安心・安全に避難できるか(80%)を含め検証する。	目標	実施	実施	実施	
		実績	未実施	未実施	未実施	
状況説明	<p>【R2年度】 ・避難訓練(2回以上/年)を実施予定であったが、コロナ過のため感染予防対策の観点から避難訓練は未実施であり、伴ってアンケートによる検証もできなかった。</p> <p>【R3年度】 ・自主防災会を設立し11月2日に夜間避難訓練を行い、避難にかかった所要時間の実証実験を行った。また、避難道及び避難場所の調査を行い、10月31日、2月27日に清掃・整備を行った。11月5日に西表小中学校、西表保育所、公民館、消防分団等で広域避難訓練を行ったが、祖納地区での避難所を活用した回数に入れていない。 ・アンケートはコロナ感染症予防のため実施しなかった。</p> <p>【R4年度】 ・自主防災会にて11月13日に避難訓練を行い、検証と防災コーディネーターを講師に招き地域住民への啓発活動を行った。また、避難道及び避難場所の調査を行い、11月13日、2月5日に清掃・整備を行った。 ・1月のフンガ・トンガ噴火の夜間避難、9月の台東地震による避難があったため、訓練は1回とした。また、コロナ感染予防のため実施しなかった。</p>					
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)			
<p>【R2年度】 ・コロナ過のため感染予防の観点から避難路を活用した避難訓練は未実施であるが、適正利用に向けて定期的な清掃を実施。</p> <p>【R3年度】 ・自主防災組織を設立し、災害が夜間に起こることを想定し避難の実証実験を行うことが出来た。地域住民も多数参加し、防災意識の向上も図られた。</p> <p>【R4年度】 ・自主防災会を中心に避難訓練を行い検証を行うことが出来た。また、防災コーディネーターを講師に招き、地域の防災意識の啓発を図ることが出来た。</p>			<p>【R2年度】 ・コロナ過のため感染予防対策の観点から避難路を活用した避難訓練は未実施である。 ・迅速に避難できるような避難経路案内図の設置や観光滞在者への周知の検討</p> <p>【R3年度】 ・自主防災会を中心に避難訓練の実施。 ・避難道及び避難場所の清掃・整備。 ・自主防災組織の体制強化</p> <p>【R4年度】 ・自主防災会を中心に避難訓練の実施。 ・避難道及び避難場所の清掃・整備。 ・自主防災組織の体制強化</p>			
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)						
<p>【R2年度】 ・金座山周辺の自然環境を継続的にモニタリングし、避難路を適切に維持管理していく。 ・災害時に迅速に避難できるよう避難訓練を実施するとともに、参加者にアンケート調査を実施し訓練の検証を行う。 ・自主防災組織を立上げ地域住民の災害への意識を高めるとともに、地域住民及び観光滞在者を含めた安心・安全に避難できる体制づくりの検討。</p> <p>【R3年度】 ・金座山周辺、集落内の避難路を適切に維持管理していく。 ・災害時に迅速に避難できるよう避難訓練を実施するとともに、参加者にアンケート等の調査を実施し訓練の検証を行う。 ・設立した自主防災組織の体制強化を図り、地域住民及び観光滞在者を含めた安心・安全に避難できる体制づくりを推進する。</p> <p>【R4年度】 ・金座山周辺、集落内の避難路を適切に維持管理していく。 ・災害時に迅速に避難できるよう避難訓練を実施するとともに、参加者にアンケート等の調査を実施し訓練の検証を行う。 ・自主防災組織の体制強化を図り、地域住民及び観光滞在者を含めた安心・安全に避難できる体制づくりを推進する。</p>						

市町村名		竹富町					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	西表東部公園整備事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(11)-イ 生活環境基盤の整備及び教育・医療・福祉における住民		
担当部課名	まちづくり課		事業実施 年度	平成 29	令和 3	年度 III-9	
事業内容	西表東部地区に公園を整備し地域住民の福祉向上を図るため、遊具施設等の公園整備工事を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		～H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	合計	
	A. 予算現額	64,859	195,917	197,264	143,591	601,631	
	B. 執行済額	64,439	195,917	197,264	139,475	597,095	
	うち 交付金充当額	51,550	109,523	157,811	111,580	430,464	
	執行率(%) (B/A)	99.4%	100.0%	100.0%	97.1%	99.2%	
執行状況の説明	工事入札残額及び備品購入(乗用草刈機)の減額を行った。事業内容を遂行するため適切な予算であった。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	公園整備設計及び用地取得業務を実施及び工事の実施	目標	基本設計実施	実施設計実施	工事実施	工事実施	工事実施
		実績	基本設計実施	実施設計実施	工事実施	工事実施	工事実施
		目標					
		実績					
		目標					
	実績						
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			○年度	○年度	○年度	R3年度	○年度
	【R3成果目標】 一部利用開始部分の施設利用者満足度(80%以上)を含め、当該施設のあり方をアンケートで検証する。	目標				80%	
		実績				93.5%	
		目標					
		実績					
		目標					
	実績						

事業完了後の取り組み								
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況					
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果			○年度	○年度	○年度	○年度	R4年度 目標/発現年度
	【R4成果目標】 施設利用者満足度(80%以上)を含め、当該施設のあり方をアンケートで検証する。		目 標					80.0%
			実 績					未実施
			目 標					
		実 績						
状況説明		【R3年度】 ・一部利用開始部分の施設利用者満足度は93.5%となり目標を上回っている。  【R4年度】 ・施設利用者満足度(80%以上)を含め、当該施設のあり方をアンケートで検証する予定だったが新型コロナウイルスの影響もありアンケート未実施となっているが、R5年度実施する。						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)				【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
【R4年度】 ・主に島内外の人たちの憩いの場となって利用され、島内の幼児・小・中学校による遠足やイベント等に利用されている。 ・全国区のテレビに放映され、当該施設の認知度は高いと思われ、更なる利用促進が期待される				【R4年度】 ・施設の管理を確実にを行う。				
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)								
【R4年度】 ・管理委託業務を行い、更なる有効な利用向上に努める								